

令和6年度 下水道事業の財政状況

※地方公営企業法の適用に伴い、平成31年4月1日より下水道事業は公営企業会計に移行しました。

1 収益的収支・資本的収支の状況

＜収益的収支＞

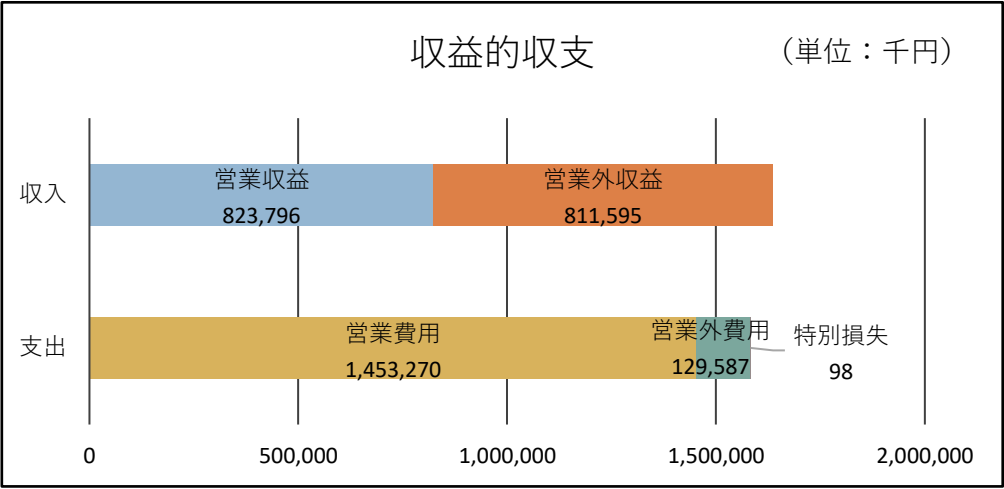
- ・事業の運営、下水道施設の維持管理に要する経費やその財源が計上されます。

(単位：千円)

収入	決算額
営業収益	823,796
営業外収益	811,595
収入合計	1,635,391

(単位：千円)

支出	決算額
営業費用	1,453,270
営業外費用	129,587
特別損失	98
支出合計	1,582,955



＜資本的収支＞

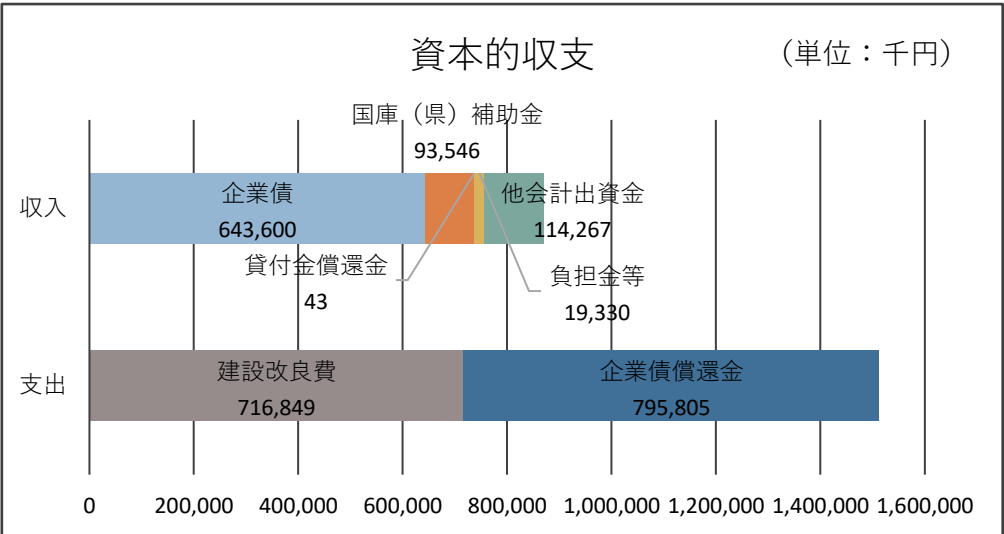
- ・下水道施設の建設に要する経費やその財源が計上されます。

(単位：千円)

収入	決算額
企業債	643,600
国庫（県）補助金	93,546
貸付金償還金	43
負担金等	19,330
他会計出資金	114,267
収入合計	870,786

(単位：千円)

支出	決算額
建設改良費	716,849
企業債償還金	795,805
支出合計	1,512,654



資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額641,867千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額50,916千円、当年度分損益勘定留保資金549,622千円及び当年度利益剰余金処分額41,329千円で補てんした。

- (収入)
- 営業収益……下水道使用料等
 - 営業外収益……長期前受金戻入、一般会計からの繰入金等
 - 特別利益……過年度の下水道使用料の増加（過年度損益修正益）等
 - 企業債……下水道施設（管渠、ポンプ場等）を整備する際に発行した借入金
 - 他会計出資金…一般会計からの繰入金
 - 国庫補助金……下水道施設を整備する際に国から交付された交付金
 - 貸付金償還金…排水設備改造資金貸付金の償還金
 - 負担金等……受益者負担金等

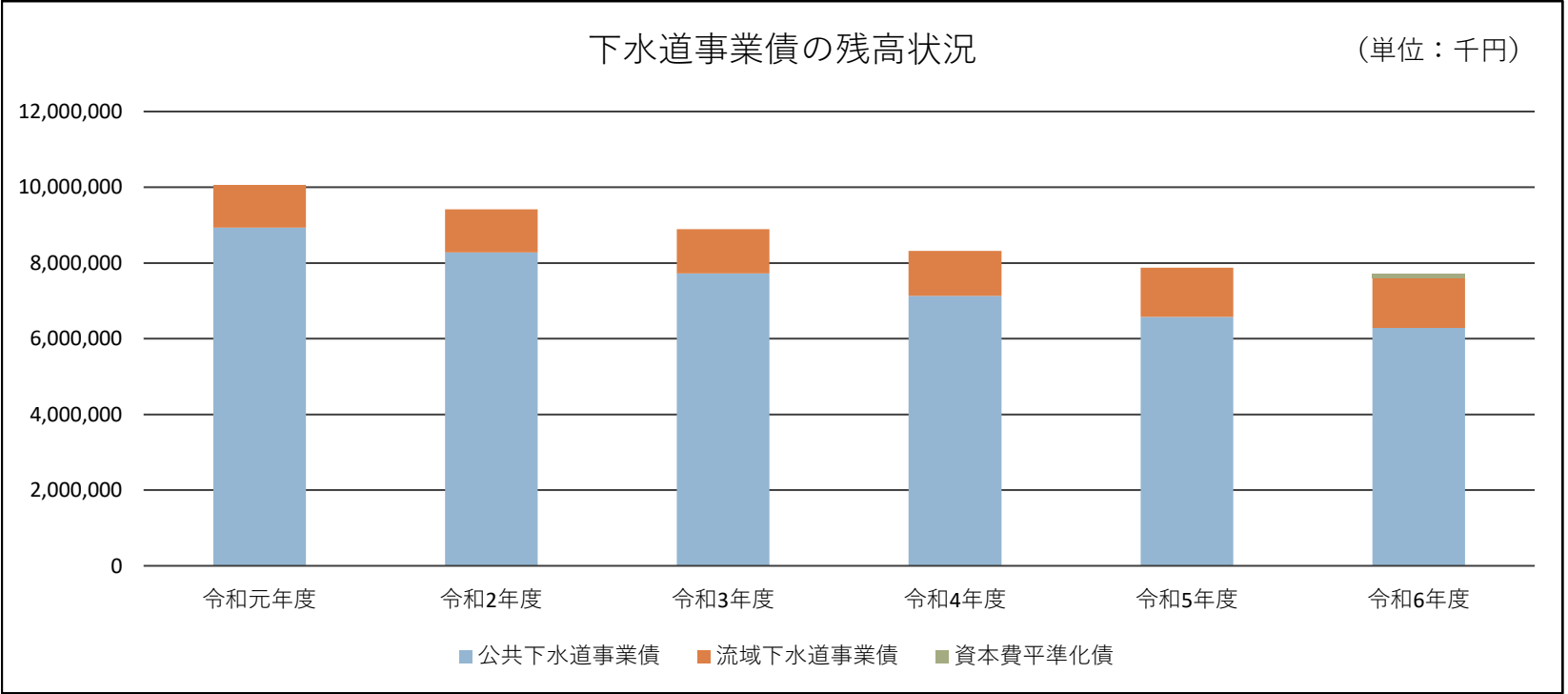
- (費用)
- 営業費用……下水道施設の維持管理費、事業運営に要する経費（職員給与費含む）
 - 営業外費用……企業債利子等
 - 特別損失……過年度の下水道使用料の減少（過年度損益修正損）等
 - 建設改良費……下水道施設の建設改良費（職員給与費含む）
 - 企業債償還金…企業債元金償還金
 - 貸付金……排水設備改造資金貸付金

2 下水道事業債の残高状況

(単位：千円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
公共下水道事業債（※1）	8,934,183	8,280,634	7,721,050	7,130,958	6,575,470	6,279,240
流域下水道事業債（※2）	1,123,315	1,136,545	1,166,309	1,186,318	1,294,383	1,338,408
資本費平準化債（※3）	0	0	0	0	0	100,000
下水道事業債残高合計	10,057,498	9,417,179	8,887,359	8,317,276	7,869,853	7,717,648

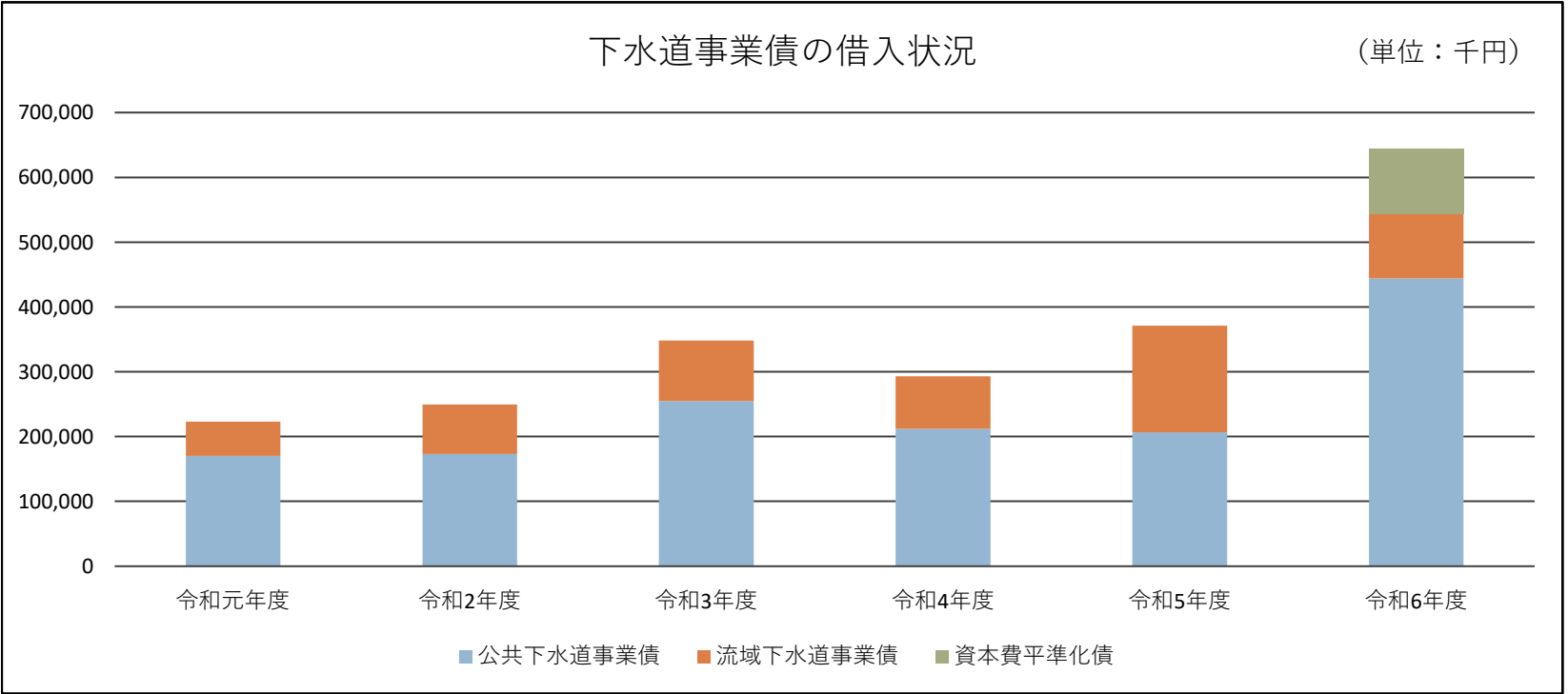
- ※1 公共下水道事業債とは、行田市が施工する管渠整備等のために発行した借入金。
- ※2 流域下水道事業債とは、埼玉県が施工する管渠整備等に伴う負担金のために発行した借入金。
- ※3 資本費平準化債とは、施設や管きょの減価償却期間と企業債の償還期間の差を補うために発行した借入金。



3 下水道事業債の借入状況

(単位：千円)

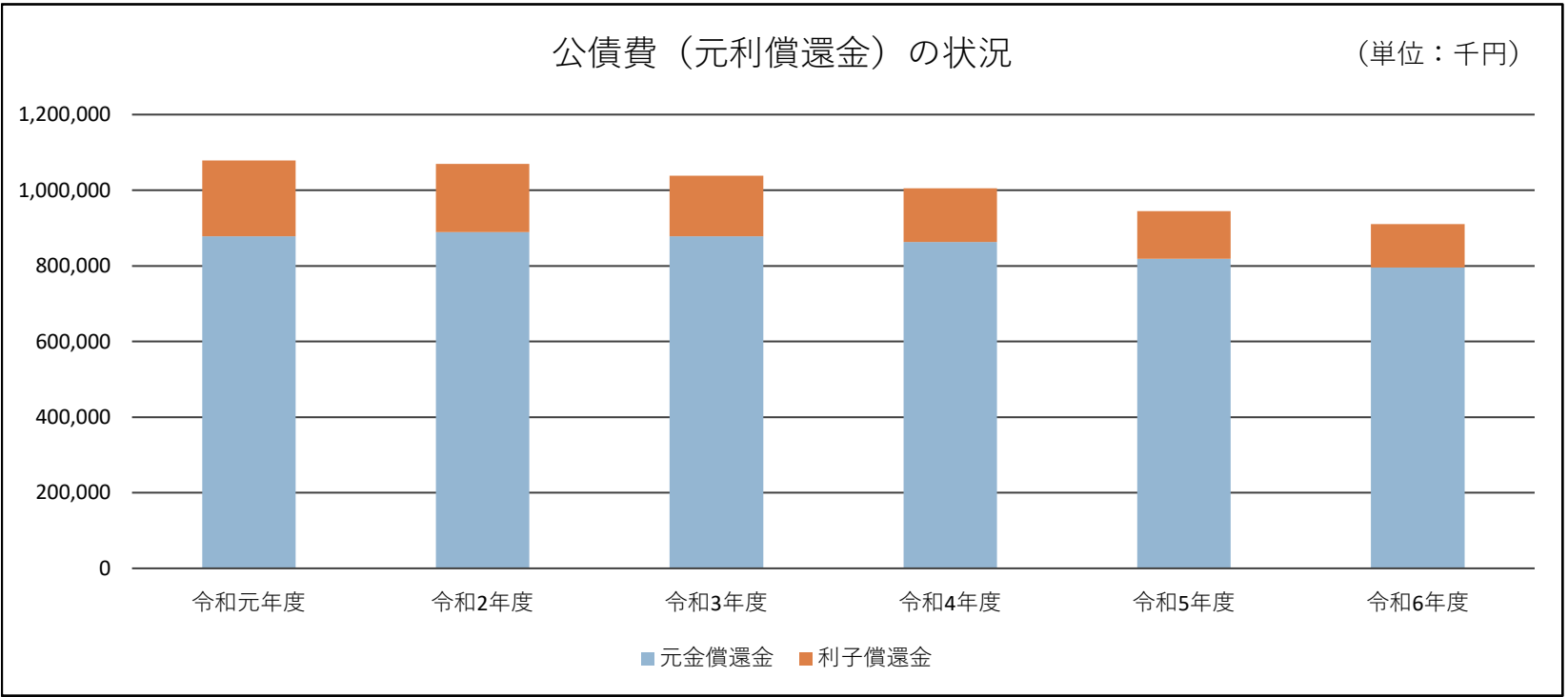
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
公共下水道事業債	170,000	173,000	254,900	212,000	206,600	444,100
流域下水道事業債	53,100	76,400	93,200	81,000	164,900	99,500
資本費平準化債	0	0	0	0	0	100,000
下水道事業債借入合計	223,100	249,400	348,100	293,000	371,500	643,600



4 公債費（元利償還金）の状況

(単位：千円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
元金償還金	878,512	889,719	877,920	863,083	818,924	795,805
利子償還金	199,866	179,958	160,395	142,289	125,933	114,487
元利償還金合計	1,078,378	1,069,677	1,038,315	1,005,372	944,857	910,292



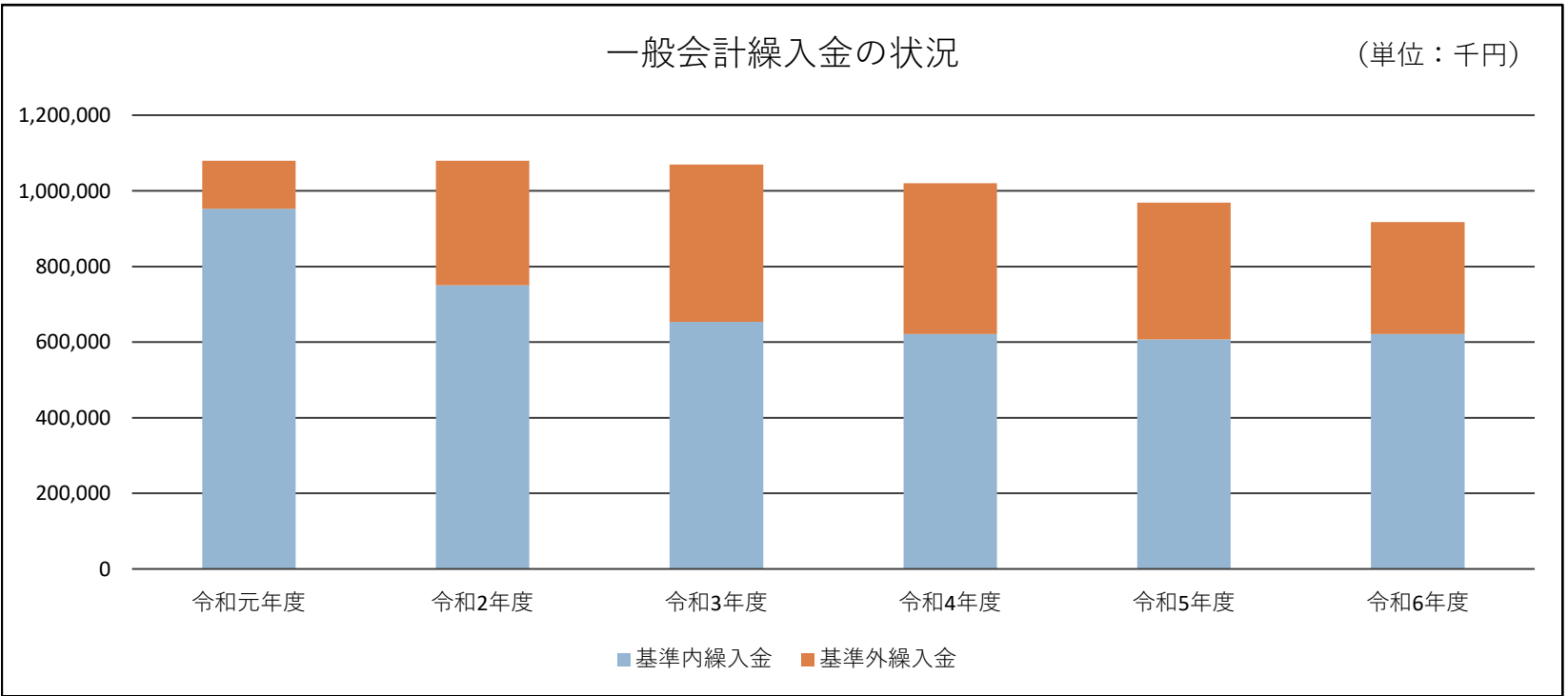
5 一般会計繰入金の状況

(単位：千円)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
基準内繰入金（※1）	952,484	750,302	653,484	620,799	607,583	621,361
基準外繰入金（※2）	127,516	329,698	416,516	399,001	361,317	296,043
一般会計繰入金合計	1,080,000	1,080,000	1,070,000	1,019,800	968,900	917,404

※1 基準内繰入金とは、総務省の繰出基準に基づき一般会計が負担するべき経費として繰り入れるもの。

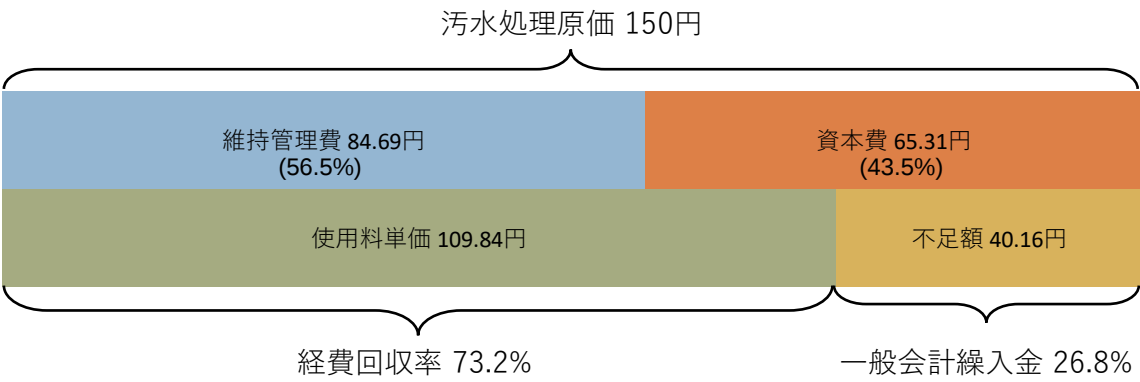
※2 基準外繰入金とは、基準内繰入金以外の経費として繰り入れるもの。



6 経費回収率

下水道事業では、「雨水に係るものは公費（税金）で、汚水に係るものは私費で負担」することを基本としています。

使用料収入では、汚水処理に係る費用の73.2%しか賄えておらず、残りの26.8%については、一般会計からの基準外繰入金で補てんしています。



汚水処理原価…使用料回収の対象となる有収水量 1 m³当たりの汚水処理費用

使用料単価……有収水量 1 m³当たりの下水道使用料

維持管理費……管渠及びポンプ場費、流域下水道維持管理負担金等

資本費……減価償却費、支払利息